



幼保連携型認定こども園一川目保育園 令和2年10月

青空の中に、ほうきで掃いたような筋雲やうろこ雲が見られ季節の移り変わりを教えてくれているようです。吹く風にも秋が感じられるようになり、戸外遊びが気持ち良くこどもたちは元気に園庭を走り回っています。

そして秋と言えば「食欲の秋」「読書の秋」「スポーツの秋」さまざまな秋がありますね。「先生は食欲の秋!」「やっぱり~!」「ぼくはスポーツの秋!」と子どもたちと盛り上がりました。

今年はどんな秋にしましょうか?



5日(月)	読み聞かせ会	15日(木)	サッカー教室
7日(水)	お誕生会		園児健康診断
8~10日(木~土)	作品展	16日(金)	総合避難訓練



- ・身近な秋の自然に触れたり、遊びに取り入れたいことを楽しむ。
- ・友だちと関わりながら、体を動かして遊ぶことを楽しむ。

## 作品展

テーマ **未来型 ゆうえんち**

コロナウイルスにより遠足、行楽、旅行など制限され我慢するばかりですね。「こんなことがしたかった」「こんなところに行きたかった」との思いが作品となりました。子どもたちが一生懸命考え、具体化した作品から思うことは、遠足がなくても、遊園地に行けなくても、今の状況の中で何が大切かを感じとり、我慢する事も楽しいことに変える天才。それに比べて私たち大人は、新しいことをなかなか受け入れられず、戸惑いがちです。子どもたちの心は「これからの生活スタイル、未来を見据え新しい何かを考えだし困難も楽しみに変える、これからの時代を生き抜く土台」が小さいながらも培われているように感じ、頼もしくなりますね。是非作品をご覧になりながら我が子の思いに共感しいつか時が来たらみんなで思いきり楽しみたいですね。